

ツクシボダイジュ

学名 *Tilia rufo-villosa* Hatusima

目名

目名学名

科名 シナノキ科

科名学名 Tiliaceae

カテゴリー 大分県： I A (CR) 環境省： I B (EN)



[選定理由]

県内の狭い範囲に生育する特産種である。繊維植物として大切に護り育てられてきたが、利用されることが少なくなり、耕地や家屋の陰にもなることから伐採されることが多く、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布	九重火山群
分布域	九州(大分)
世界的分布	
生育環境	丘陵地や低山地の林縁, 里山, 耕地の周辺。
現 状	九重の南北丘陵地に100本余が残っている。実生苗がほとんどみられず減少が続いている。
備 考	基準標本産地[九重町笠口]。県指定天然記念物「久住のツクシボダイジュ」(久住町)。